

大阪府災害時歯科保健医療提供体制推進懇話会

# DMATについて

2024.Aug.5@国民會館大阪城ビル武藤記念ホール

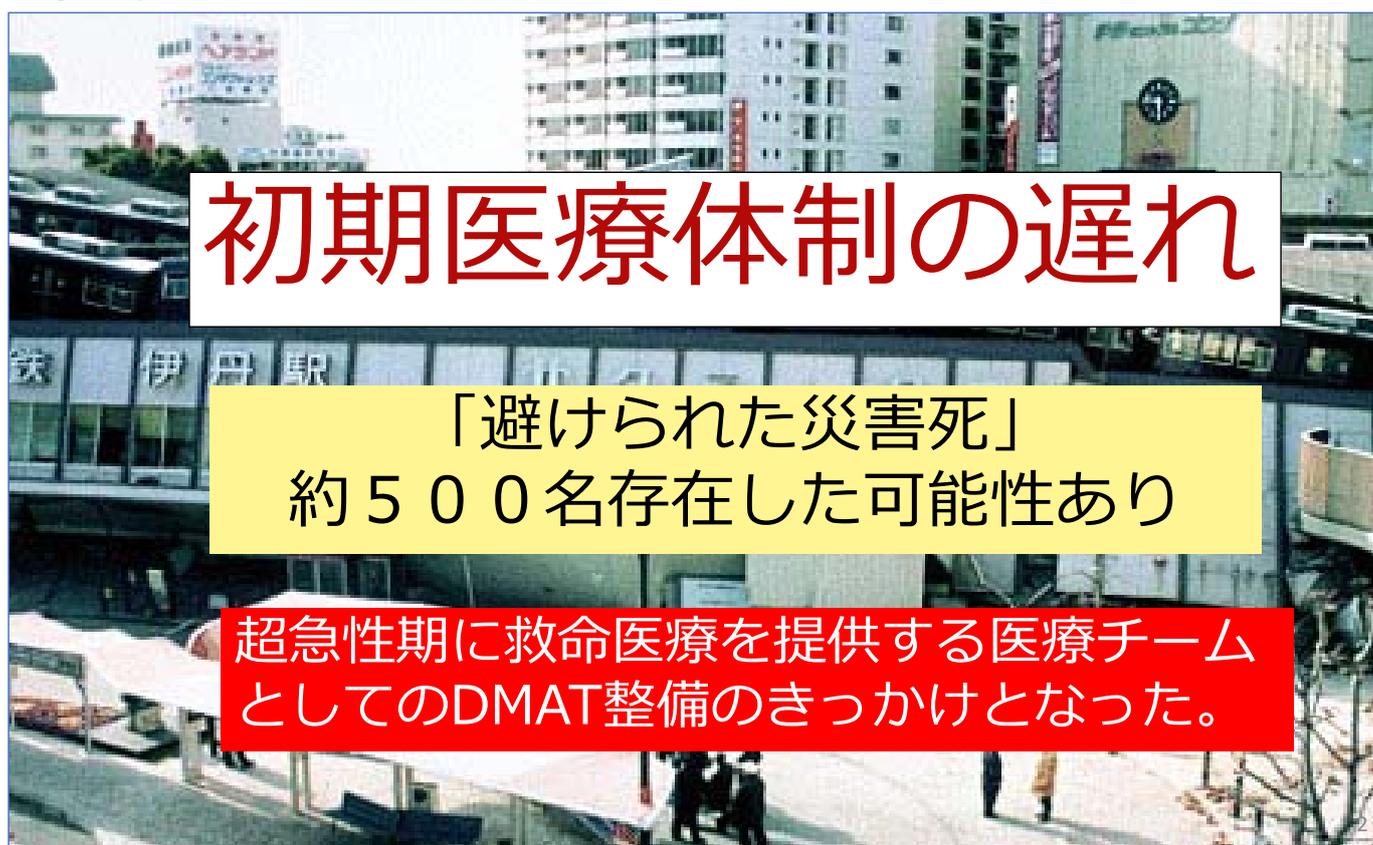
厚生労働省医政局DMAT事務局

国立病院機構本部DMAT事務局

若井 聡智（わかい あきのり）

1

阪神淡路大震災 1995.1.17



初期医療体制の遅れ

「避けられた災害死」  
約500名存在した可能性あり

超急性期に救命医療を提供する医療チーム  
としてのDMAT整備のきっかけとなった。

# DMATとは？



災害派遣医療チーム

Disaster

災害

Medical

医療

Assistance

支援

Team

チーム

「災害の急性期(概ね48時間以内)に活動できる  
機動性を持った、トレーニングを受けた医療チーム」

(平成13年「災害医療体制のあり方に関する委員会」報告書 日本版DMAT構想(辺見案))

3

## DMAT研修の実施、修了者の状況

2005/4/1~2024/3/31

隊員養成研修実施：334回

- DMAT受講医療機関 838 施設
- DMATチーム 1,814隊
- DMAT隊員数 17,674名

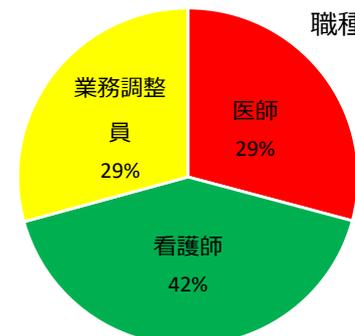
災害拠点病院 88.9%  
非災害拠点病院 11.1%

※災害拠点病院と非災害拠点病院の割合は  
2024/4/5現在のEMISデータから作成

### 職種内訳

- 医師 5,126名
- 看護師 7,372名
- 業務調整員 5,176名

### 職種別内訳



4

# 医療機関支援の重要性

## 近年の災害における人的被害と被災地内病床数

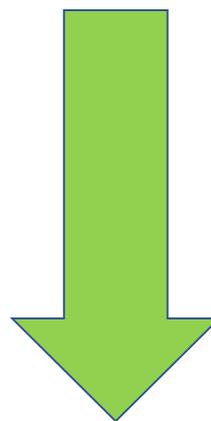
災害	日時	被災都道府県	最大震度	死者数	負傷者数A	病床数B	A/B
阪神淡路大震災	1995.1.17	兵庫県	7	6,434	43,792	70,000	0.625
新潟中越地震	2004.10.23	新潟県	7	68	4,805	30,000	0.160
新潟中越沖地震	2007.7.16	新潟県	6強	15	2,316	30,000	0.077
東日本大震災	2011.3.11	4県	7	15,895	6,157*1	110,000	0.056
熊本地震	2016.4.14、16	熊本県	7	267	2,804	40,000	0.070
北海道胆振東部地震	2018.9.6	北海道	7	43	782	100,000	0.008
西日本豪雨	2018.6.28~7.8	3県		263	484	100,000	0.005
九州北部豪雨	2019.8.27	佐賀県		4	2	18,000	0.0001
台風15号	2019.9.7	千葉県		1	150	60,000	0.003
台風19号	2019.10.6~	20都県		98	484	750,000	0.0006

(\*1: 行方不明2539人は含まず)

## DMA Tが対応した主な災害

- ・ 中越沖地震
  - ・ 初の大規模派遣、40チームが活動
- ・ 岩手宮城内陸地震
  - ・ 2県に派遣、36チームが活動
- ・ 東日本大震災
  - ・ 被災4県に派遣、383チームが活動
- ・ 御嶽山噴火
  - ・ 長野県に派遣、27チームが活動
- ・ 常総水害
  - ・ 茨城県に派遣、125チームが活動
- ・ 熊本地震
  - ・ 熊本県に派遣、508チームが活動
- ・ 西日本豪雨災害
  - ・ 被災3県に派遣、119チームが活動
- ・ 胆振北海道地震
  - ・ 北海道に派遣、67チームが活動
- ・ 令和元年台風15号
  - ・ 千葉県に派遣、103チームが活動
- ・ 令和元年台風19号
  - ・ 6県に派遣、206チームが活動
- ・ 令和2年7月豪雨
  - ・ 熊本県に派遣、80チームが活動

救命医療の提供



災害医療体制の確立  
被災医療機関の支援

令和2年以降  
新型コロナウイルス感染症に対応  
集団感染 550施設

一般住民  
在宅患者

入院患者

社会福祉施設  
入所者

保健所

訪問  
医療  
看護

診療所

病院

社会福  
祉施設

保健

医療

福祉

7

新規発生患者

一般  
在宅

一般  
避難

入院患者

社会福祉施設  
入所者

保健所

訪問  
医療  
看護

診療所

病院

社会福  
祉施設

保健

医療

福祉

DHEAT

日赤

DMAT

NHO

JMAT

各支援  
ナース

KISA  
2隊

DWAT

PWJ

JRAT

ジャパ  
ンハート

...

8

# D M A T 基本活動

- 災害医療体制を確立
  - 都道府県、災害拠点病院に本部を設置
  - 医療機関等の被害状況を集約
- 被災医療機関・施設支援
  - 被害がありそうな施設を訪問
  - 困りごと（ニーズ）の聴取
  - 現状分析、方針確定、共有
  - インフラ・物資の課題⇒物資支援調整
  - 患者診療・救命困難⇒搬送支援（病院避難、広域医療搬送）
  - 診療ニーズ⇒診療支援

地域全体のCSCA

CSCA

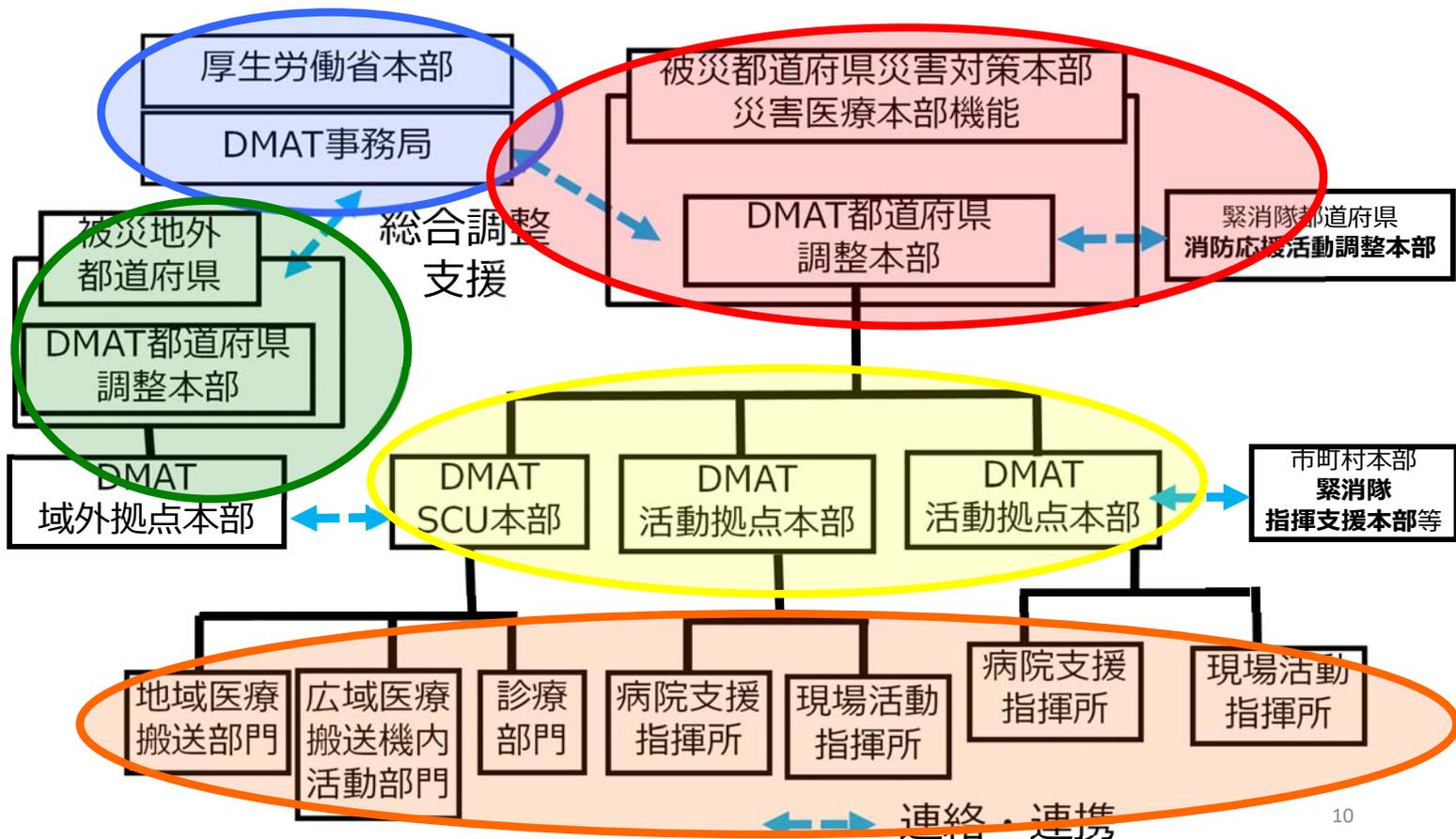
混乱を抑止し、  
現有資源で最善を  
尽くせる体制の確保

TTT

私は、飾り石のような華やかな人間となるより  
裏石のように目立たずとも人々を支える人間になることを望みます  
赤十字救護看護婦・竹田ハツメさん

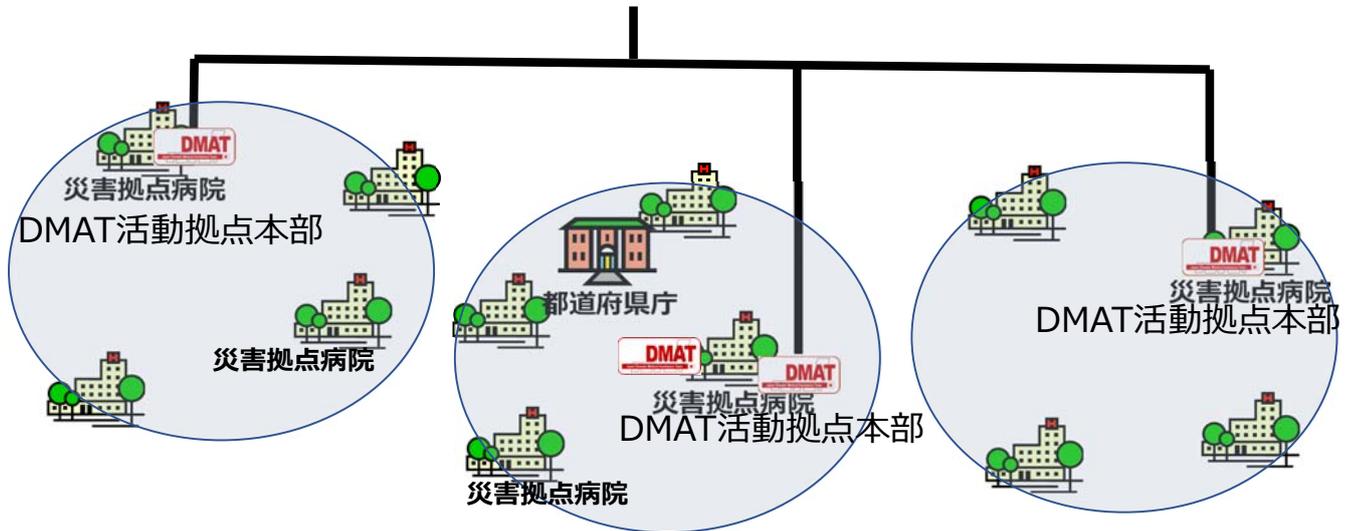


## 広域災害時 D M A T の指揮系統例



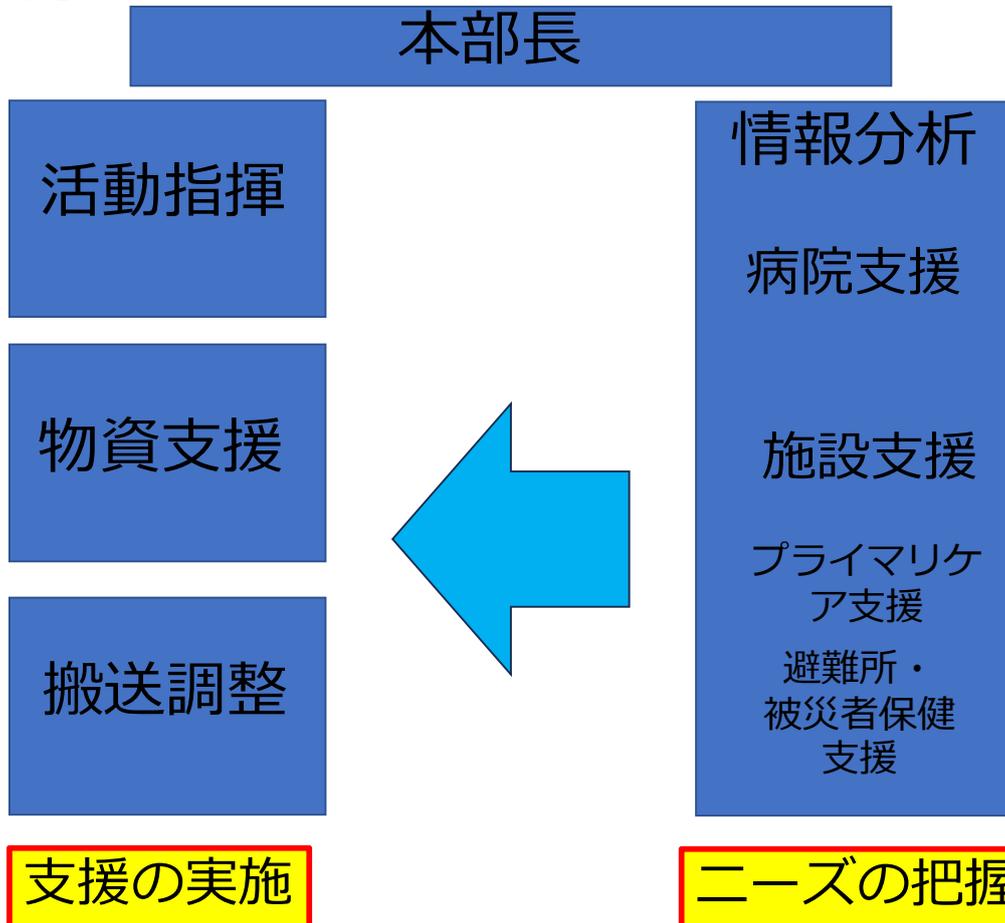
# 医療機関の組織化

DMAT調整本部

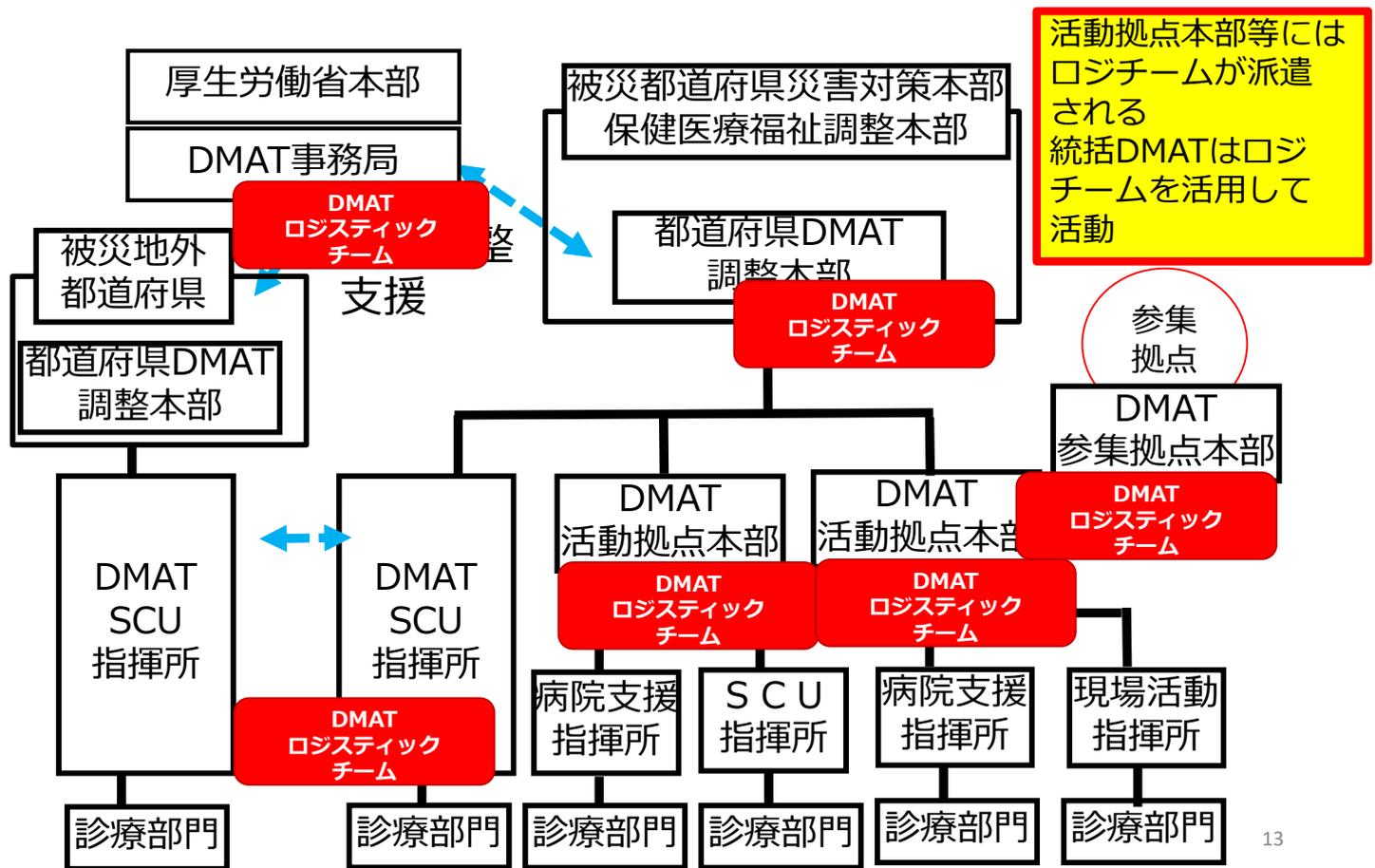


平時は医療機関はそれぞれ独立した組織  
効率的な運用ができるように組織化

## 本部業務フロー



# DMATロジスティックチームの活動（指揮支援）



13

## DMATロジスティックチームの役割

- 指揮支援
  - 本部長/副本部長として指揮を執る
  - 本部要員として本部運営を担う
- ロジスティクス（兵站）
  - 医療機関への補給
    - ライフラインの途絶した医療機関への補給
    - その他必要な物資の補給等
  - DMAT活動に必要なロジ支援
    - DMATの被災内地内での移動手段等の確保
    - 搬送手段の確保、参集拠点、SCUでの資機材確保等

14

# DMATロジスティックチーム派遣実績（平成28年～令和6年3月）

NO.	災害	活動人員	活動場所	活動人員	活動期間
1	平成28年熊本地震 (2016年4月14日発災)	全国から84名 (事務局員含む)	熊本県	84名	2016年4月16日～30日
2	平成30年7月豪雨 (2018年7月6日 大雨特別警報発表)	全国から48名 (事務局員含む)	岡山県	16名	2018年7月10日～14日
			広島県	16名	2018年7月7日～14日
			愛媛県	16名	2018年7月8日～15日
3	平成30年北海道胆振東部地震 (2018年9月6日発災)	全国から59名 (事務局員含む)	北海道	59名	2018年9月6日～14日
4	令和元年8月の前線に伴う大雨 (2019年8月28日大雨特別警報発表)	九州ブロックから14名（事務局員含む）	佐賀県	14名	2019年8月29日～9月2日
5	令和元年台風15号 (2019年9月9日上陸)	東北、関東ブロック等から 59名（事務局員含む）	千葉県	59名	2019年9月9日～18日
6	令和元年台風19号 (2019年10月12日上陸)	全国から86名 (事務局員含む)	長野県	25名	2019年10月13日～23日
			栃木県	9名	2019年10月13日～16日
			福島県	26名	2019年10月13日～21日
			宮城県	26名	2019年10月13日～27日
7	令和2年7月豪雨（2020年7月4日大雨特別警報発表）	関東ブロックを除く全国から81名（事務局員含む）	熊本県	81名	2020年7月5日～26日
8	令和5年7月15日からの梅雨前線による大雨	青森県、岩手県から4名 事務局員2名	秋田県	6名	2023年7月16日～17日
9	令和6年能登半島地震	全国から326名	石川県	326名	2024年1月2日～2月20日
合計				763名	15

## 保健医療福祉調整本部

本部長 **都道府県保健医療部局長**  
 副本部長 **地元医師会** **地元保健所**  
 ・事務局長 **災害医療コーディネーター** **DMAT調整本部長**

### 災害保健医療福祉 リエゾン

**部隊  
指揮**

**DMATロジチーム**

**日赤**

**JMAT**

**搬送  
調整**

**小児周産期リエゾン**

**DHEAT**

**DPAT**

**JRAT**

**NGO/NPO 等**

### 本部要員

**制度  
財源**

**情報  
処理**

**都道府県職員**

**DHEAT**

**連絡  
調整**

**DMATロジチーム**

**物資  
支援**

# 戦略的災害医療対応

17

## DMATのオペレーションの変化

- 従来の災害医療対応
  - 災害が起きてからの出たところ勝負
- 現在の災害医療対応
  - ハザードマップ・耐震診断を用いた、先手を打った対応
  - EMIS基本情報に基づいた、効率的なライフライン支援
- これからの災害医療対応
  - 事前リストに基づき、  
優先度も含めた計画的な対応・支援

18

# 事前リストとは、

## 避難 物資支援の可能性が高いリスト

震度6弱以上で倒壊、津波等の浸水、停電  
および断水の状況における脆弱な病院リスト

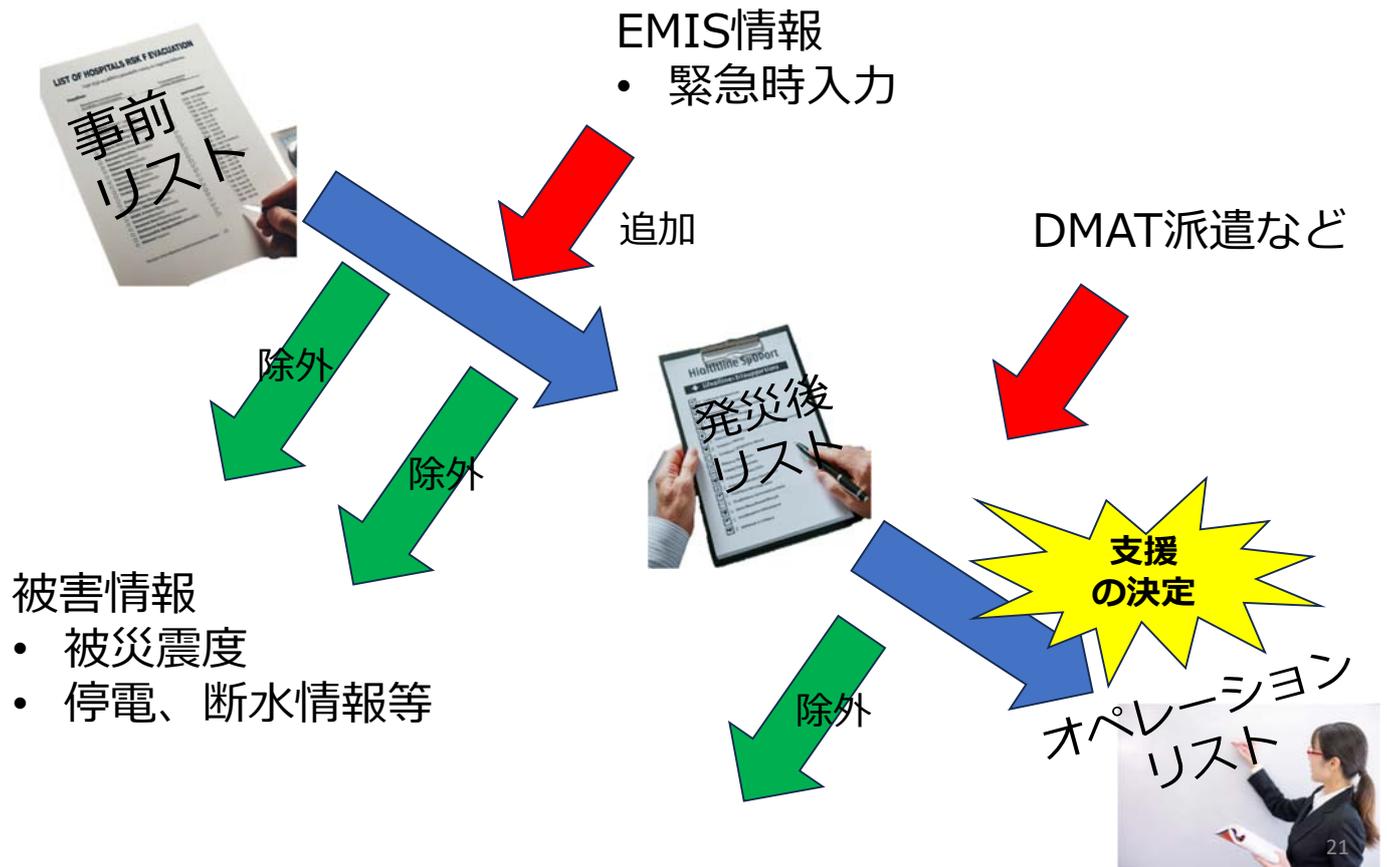
19

### 事前リストの管理（都道府県庁担当部局で管理）



20

# 支援オペレーションの流れ

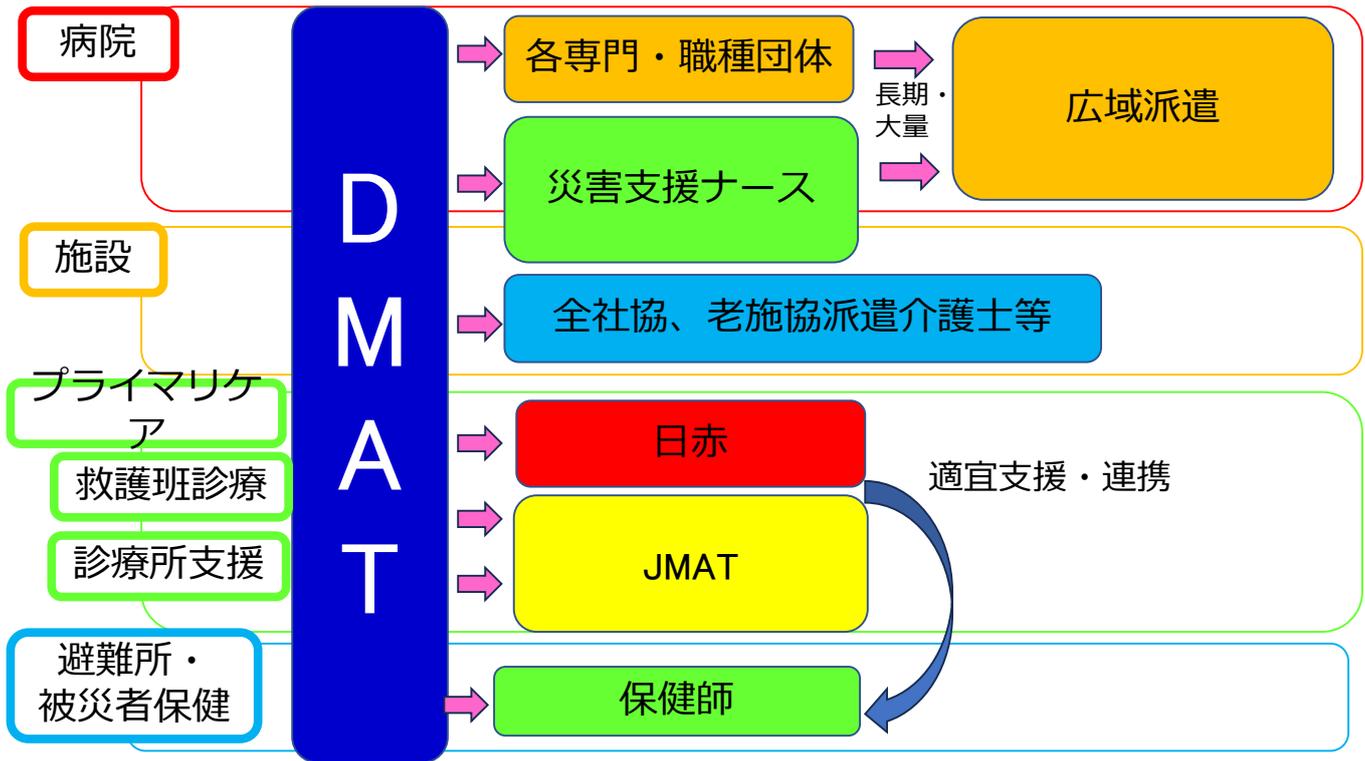


## DMAT活動拠点本部の業務

- ・ 指揮系統の確立
- ・ 被害状況の把握
  - ・ 震度分布、ライフライン供給状況、道路情報等の把握
- ・ 病院・施設支援情報の把握
  - ・ EMIS情報等の集約および反映、それらの分析
  - ・ 病院避難のリスクが高い医療機関、ライフライン支援の可能性が高い医療機関、避難を要する医療機関のリスト化
- ・ DMATの指揮
  - ・ 必要DMAT数の算定・要請
  - ・ 分配方針の確定
- ・ 物資支援
  - ・ 想定被害、EMIS、DMAT調査派遣により個々の医療機関支援ニーズの把握
  - ・ 優先順位をついた要支援医療機関のリスト化
  - ・ 進捗状況の管理・把握
- ・ 搬送調整
- ・ DMAT撤収、引継ぎ

# DMAT・保健医療福祉支援チームの活動

指揮調整（CSCA）：医療福祉（支援調整）DMATロジチーム、保健（行政内）DHEAT



ニーズが見えるまでDMATが実施（一次隊は被災地内48時間活動）  
 ニーズが整理されたら専門資源に引き継ぐ

## 医療機関復興支援 令和2年7月豪雨



# 病院避難後復興を経験した医師の激励・助言

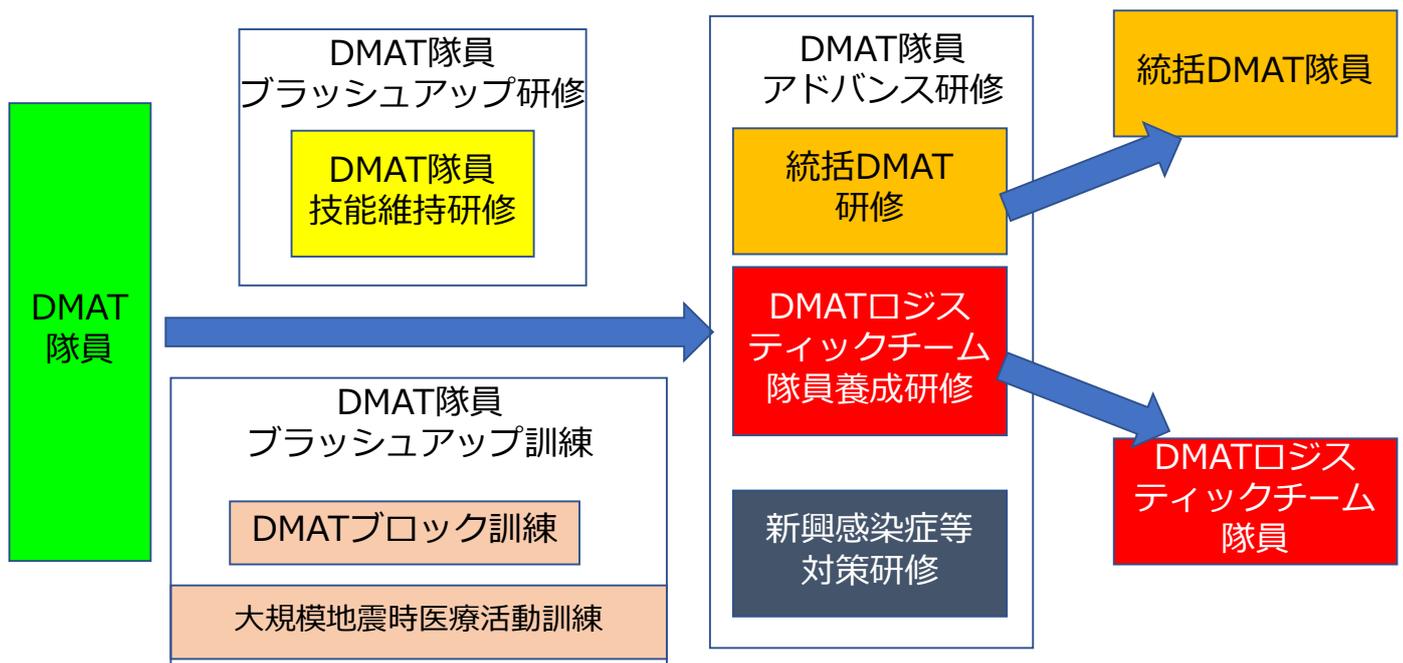
復興のための貴重な経験を伝え、様々な相談事にも答えていただけるように、熊本地震で病院避難し、1年半をかけて復興された「阿蘇立野病院」上村院長はじめ職員の方々とともに、被災医療機関を訪問した。



定期的な訪問



# 日本DMAT隊員になられた後の研修等



## 令和6年度DMAT技能維持研修 (北海道、東北、関東、中部ブロック)

No.	ブロック	回	開催地	会場	開催日	開催日程	統括DMAT登録者 技能維持・ロジス ティクス研修を実 施する回	募集 人数
1	北海道	第1回	北海道	とちかちプラザ(帯広市定住交流センター・生涯学習センター)	8月6日 (火)	0.5日間(午後)		140
2	北海道	第2回	北海道	札幌市教育文化会館	10月21日 (月) ~ 10月22日 (火)	2日間	○	140
3	東北	第1回	宮城県	仙台国際センター	6月10日 (月)	0.5日間(午後)		192
4	東北	第2回	宮城県	仙台国際センター	6月11日 (火)	0.5日間(午前)		192
5	東北	第3回	宮城県	仙台国際センター	11月19日 (火) ~ 11月20日 (水)	2日間	○	192
6	関東	第1回	東京都	東京都たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)	7月29日 (月) ~ 7月30日 (火)	2日間	○	192
7	関東	第2回	東京都	東京都たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)	12月3日 (火)	0.5日間(午前)		192
8	関東	第3回	東京都	東京都たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)	12月3日 (火)	0.5日間(午後)		192
9	関東	第4回	東京都	東京都たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)	2月20日 (木)	0.5日間(午前)		192
10	関東	第5回	東京都	東京都たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)	2月20日 (木)	0.5日間(午後)		192
11	中部	第1回-1	石川県	金沢市文化ホール	7月16日 (火)	0.5日間(午後)		96
12	中部	第1回-2	石川県	金沢市文化ホール	7月17日 (水)	0.5日間(午前)		96
13	中部	第2回	愛知県	ウインクあいち	7月31日 (水)	0.5日間(午後)		192
14	中部	第3回	愛知県	中日ホール	10月28日 (月)	0.5日間(午後)		192
15	中部	第4回	愛知県	中日ホール	10月29日 (火)	0.5日間(午前)		192
16	中部	第5回	愛知県	中日ホール	1月15日 (水) ~ 1月16日 (木)	2日間	○	192

27

## 令和6年度DMAT技能維持研修 (近畿、中国、四国、九州・沖縄ブロック)

No.	ブロック	回	開催地	会場	開催日	開催日程	統括DMAT登録者 技能維持・ロジス ティクス研修を実 施する回	募集 人数
17	近畿	第1回-1	大阪府	グランキューブ大阪	7月10日 (水) ~ 7月11日 (木)	2日間	○	96
18	近畿	第1回-2	大阪府	大阪医療センター	9月5日 (木)	0.5日間(午後)		48
19	近畿	第1回-3	大阪府	大阪医療センター	9月6日 (金)	0.5日間(午前)		48
20	近畿	第2回	大阪府	グランキューブ大阪	2月12日 (水)	0.5日間(午後)		192
21	近畿	第3回	大阪府	グランキューブ大阪	2月13日 (木)	0.5日間(午前)		192
22	中国・四国	第1回-1	山口県	海峡メッセ下関	7月14日 (日)	0.5日間(午前)		48
23	中国・四国	第1回-2	山口県	海峡メッセ下関	7月14日 (日)	0.5日間(午後)		48
24	中国・四国	第2回-1	香川県	サンポート高松	10月1日 (火)	0.5日間(午前)		48
25	中国・四国	第2回-2	香川県	サンポート高松	10月1日 (火)	0.5日間(午後)		48
26	中国・四国	第2回-3	香川県	サンポート高松	10月2日 (水)	0.5日間(午前)		48
27	中国・四国	第2回-4	香川県	サンポート高松	10月2日 (水)	0.5日間(午後)		48
28	中国・四国	第3回	岡山県	岡山国際交流センター	11月5日 (火) ~ 11月6日 (水)	2日間	○	96
29	中国・四国	第4回-1	広島県	広島国際会議場	1月12日 (日)	0.5日間(午前)		48
30	中国・四国	第4回-2	広島県	広島国際会議場	1月12日 (日)	0.5日間(午後)		48
31	中国・四国	第4回-3	広島県	広島国際会議場	1月13日 (月)	0.5日間(午前)		48
32	中国・四国	第4回-4	広島県	広島国際会議場	1月13日 (月)	0.5日間(午後)		48
33	中国・四国	第5回	徳島県	徳島グランヴィリオホテル	1月22日 (水) ~ 1月23日 (木)	2日間	○	96
34	中国・四国	第6回-1	愛媛県	松山市総合コミュニティセンター	3月18日 (火)	0.5日間(午後)		48
35	中国・四国	第6回-2	愛媛県	松山市総合コミュニティセンター	3月19日 (水)	0.5日間(午前)		48
36	九州・沖縄	第1回-1	沖縄県	那覇文化芸術劇場なはーと	9月18日 (水)	0.5日間(午後)		96
37	九州・沖縄	第1回-2	沖縄県	那覇文化芸術劇場なはーと	9月19日 (木)	0.5日間(午前)		96
38	九州・沖縄	第2回	熊本県	熊本城ホール	12月5日 (木)	0.5日間(午後)		192
39	九州・沖縄	第3回	福岡県	福岡国際会議場	2月17日 (月) ~ 2月18日 (火)	2日間	○	192

28

# 令和6年度DMAT地方ブロック訓練

No.	ブロック	幹事県(開催地)	開催日程	備考
1	北海道	北海道	調整中	
2	東北	山形県	10月4日(金)～10月5日(土)	検証会:後日WEBにて実施(日程調整中)
3	関東	群馬県	2月28日(金)～3月2日(日)	
4	中部	三重県	1月31日(金)～2月2日(日)	検証会:後日WEBにて実施(日程調整中)
5	近畿	大阪府	11月8日(金)～11月9日(土)	
6	中国	広島県	11月29日(金)～12月1日(日)	
7	四国	香川県	12月6日(金)～12月8日(日)	
8	九州・沖縄	長崎県	11月22日(金)～11月24日(日)	

29

## 大規模地震時医療活動訓練について

実施年度	実施日	災害想定	想定被災地
令和4年度	2022/9/30(金) ～10/1(土)	南海トラフ地震	静岡県、愛知県、三重県、 和歌山県
令和5年度	2023/9/29(金) ～9/30(土)	南海トラフ地震	徳島県、香川県、愛媛県、 高知県、大分県、宮崎県
令和6年度	2024/9/27(金) ～9/28(土)	首都直下地震	埼玉県、千葉県、東京都、 神奈川県
令和7年度	未定	日本海溝・千島海溝 周辺海溝型地震	北海道、青森県、岩手県、 宮城県
令和8年度	未定	未定	未定

- 訓練に参加するDMAT隊員は全国から募集。
- 訓練初日は、被災都道府県及びDMAT事務局により、DMAT本部設置等の発災直後の被災地内での対応訓練を実施。
- 被災地外の都道府県から参加するDMATは、訓練2日目朝の指定時刻までに被災地近郊の指定場所に参集し実働訓練開始。

30

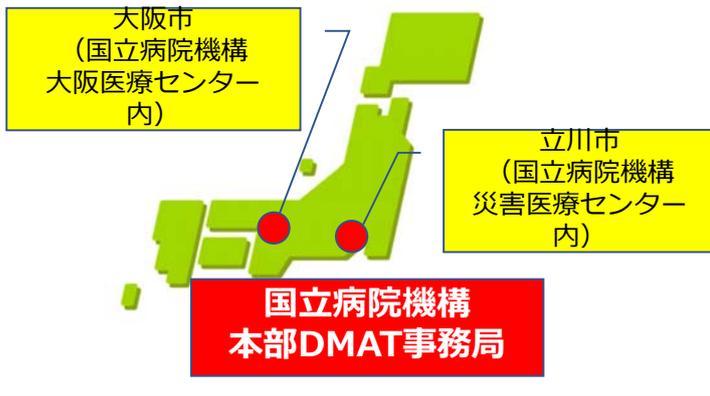
# DMAT事務局について（日本DMAT活動要領）

## I 概要 2. 運用の基本方針

- （略）これらの通常時及び災害時の対応を円滑に行うため、厚生労働省は独立行政法人国立病院機構本部にDMAT事務局を設置する。

## III 通常時の準備 8. DMATの運用体制の確保

- DMAT事務局は、通常時に、DMAT登録者等の研修・登録・更新作業、DMAT地方ブロック訓練の管理、政府総合防災訓練の企画・運営、日本DMAT検討委員会開催に係る事務、DMAT活動におけるロジスティクスのための関係業界との協定締結、DMAT活動の向上のための研究、必要に応じて都道府県等が主催するDMAT研修の支援等、DMAT体制の維持及び発展に関わる事務を取り扱う。



## V 被災都道府県保健医療福祉調整本部、各DMAT本部等の役割

### 6. 厚生労働省医政局及びDMAT事務局

- 厚生労働省医政局及びDMAT事務局は、DMATの派遣の要請等、DMATの活動全般について厚生労働省の本部機能を果たす。
- 厚生労働省医政局及びDMAT事務局は、以下の業務を行うものとする。
  - 被災都道府県（統括DMAT登録者）との連絡調整
  - 都道府県DMAT調整本部の支援
  - DMAT派遣に関する調整
  - DMAT活動にかかる方針の策定
  - 全国のDMAT隊員への情報提供
  - 事務局員の各本部への派遣
  - DMATロジスティックチーム隊員の派遣に関する調整
  - 搬送手段（自衛隊等）の確保に関する調整及び情報提供
  - ドクターヘリ及び災害調査ヘリの派遣調整
  - 被災地域外の患者受入医療機関の確保
  - 物資の調達と輸送手段の確保
  - 活動終了、2次隊、3次隊等派遣の必要性の判断
  - 政府内部の調整